

つばき

No.213
2021年2月発行



永山智哉さん・山下真也さん・太田直也さん
ばれいしょで所得増大と元気な農業をめざします！

***** 目 次 *****

- P 2 令和3年産ばれいしょ
- P 3 子牛初セリ市
- P 6 組合員資格等のご確認について
- P 8 JA共済にご加入のみなさまへ
- P 9 令和2年第3次補正予算・令和3年度農業関係予算案等が閣議決定



新しい夢 **どんだん**
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



令和3年産ばれいしょ

令和3年度のばれいしょは、くみあい食品（鹿屋工場）向けに1haの作付面積（生産者4名）と、トミイチ九州（株）向けに2.2haの作付面積（生産者7名）となりました。

1月より芽だしを開始し、種子消毒・堆肥散布・うね立て作業を行い、2月上旬より植付けとなり5月中旬頃から収穫となります。くみあい食品（鹿屋工場）向けは今年で3年目となり、トミイチ九州（株）向けには本年度からの取り組みになることから、経済連・くみあい食品・各関係機関と連携を密に図り、反収アップと面積拡大に努めていきます。

また、令和2年産くみあい食品向け抑制ばれいしょ（秋ばれいしょ）は、昨年、鹿児島県内4JAで試験栽培（5ha）を行い、当JAでは太田直也さん（寺ヶ迫班）が20aの試験栽培に取り組みました。1月13日～14日にかけて収穫を行い、約3,300kgの出荷数量となりました。

2月3日（水）永山智哉さん圃場にて、くみあい食品（鹿屋工場）向け、ばれいしょ半自動植付け機の実演を行いました。種イモをカップに入れただけで簡単に植付け作業ができ、1日30アールの植付けが可能で、効率的で労力軽減が期待されます。3名は「反当たりの収量3トンをめざそう」とばれいしょにかける意思確認をしました。



太田直也さんと永山智哉さん



ばれいしょ植付け講習会

「トミイチ九州(株)向けばれいしょ植付け講習会」

2月3日（水）今年度より新規栽培に取り組むトミイチ九州（株）向けの加工用ばれいしょの植付け講習会を農協育苗センターで開催いたしました。

初年度は、生産者7名で2.2haの栽培を予定しています。

生産者全員が初めての栽培となるため、種芋のカット方法、植付けの手順等について確認しました。

2月5日から植付けが始まり2月の10日頃までには植付けが終了する予定です。

肝属中央家畜市場 子牛初セリ市 平均価格 7 2 万 7 千円 で高値取引

◎牛は農家の宝なり



<単位：円>

	性 別	頭 数	平均体重	最 高	最 低	平均価格
1 月 子牛セリ	めす	24	274	851,000	430,000	657,500
	去勢	30	309	1,050,000	501,000	782,767
	合計	54	294	1,050,000	430,000	727,093

毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中！

1月19日（火）肝属中央家畜市場にて令和3年の初セリが開催されました。

吾平町からは雌24頭・去勢30頭合計54頭が出品されました。新型コロナウイルス感染症が心配されるなか、生産者からも「牛が元気に、この初セリ市に出場することができたことに感謝したい。高値で取引されたので安堵した。今後も高値を期待したい。」との声が聞かれました。



令和3年 初セリ



セリ市の様子



和牛登録審査



審査員の指導に耳を傾けて

1月18日（月）家畜集合センターにて、和牛登録審査が開催されました。

今回は23頭の審査が家畜集合センターにて行われ、75歳以上の方と5頭以上の審査牛の対象者（11頭7件）は、自宅審査が行われました。

和牛登録審査とは、登録規程並びに登録取扱方法に基づき、生後29ヵ月未満の繁殖牛に対して行い、一定の資格条件を満たせば「登録証明書」が発行されます。

必見作物ハイライト**令和2年産新ごぼう**

11名の生産者で5.25haの作付面積となりました。台風9号・10号の影響等で少し遅れ、9月10日より播種開始となり10月3日に終了しました。9月の台風や、以降の冷え込み等により生育遅れが一部見られたものの、葉面散布、殺菌剤散布等を中心に取り組んだ結果、良質なごぼうができました。収穫については12月22日から始まっており、3月中下旬まで続く予定で、生産者・関係機関・JAが一体となり栽培管理に努めていきます。

令和3年産夏サラダごぼう

11名の生産者で約5haの作付面積を予定しており、2月中旬より播種を計画しています。

**水稻育苗**

2月25日の播種に向けて準備作業を進めています。配布は3月27日頃からの予定です。田植えの準備方よろしくお願いします。

ピーマン

一部の圃場でうどんこ病、斑点病、アブラムシの発生が見られますが、全体的に順調な出荷が続いています。販売面も安定した価格を維持しています。生産者は、安心・安全なピーマンを消費者に届けるため、日々の栽培管理の徹底を図りながら、収量アップに取り組んでいます。

**春かぼちゃ**

1月2日からハウスの定植が始まりました。栽培目標面積6haの確保に向けて、関係機関と連携を図りながら面積推進中です。大型トンネル栽培の定植が2月5日頃から始まり、トンネル1型、トンネル2型と定植が進んでいきます。

今年も、安心・安全な吾平春かぼちゃを消費地へ届けるため、日々の栽培管理の徹底を図ってまいります。

ソラマメ

10月下旬に播種したそらまめは、生産者の日々の管理により順調に生育しています。今後は、定期的な現地検討会等を開催しながら、病害虫防除を徹底し、良質なソラマメの栽培に取り組んでいきます。

**なす**

厳寒期に入り出荷量が少ない状況が続いていましたが、現在、回復しつつあります。品種は、昨年と同様PC筑陽を定植しました。ホルモン処理の手間がなく、労力軽減につながっています。販売価格はコロナの影響により、厳しい状況でしたが、徐々に平年並みの価格に戻ってまいりました。栽培は、折り返しに近づき、10a当たり13tの目標達成に向けて、生産者は毎日の管理に頑張っています。

令和2年度産 大隅ごぼう団地新ごぼう出発式

12月10日（木）午後1時30分より生産者代表並びに各関係機関の参加のもと、初春の便りを届けようと、鹿児島県経済連大隅野菜事業所（志布志市）において「令和2年度産大隅ごぼう団地新ごぼう出発式」が開催されました。

大隅ごぼう団地組合は、そお鹿児島・あおぞら・鹿児島きもつき・肝付吾平町の4JAで構成されています。

令和2年度産大隅ごぼう団地管内生産販売計画として、生産者数97名、面積69.5ha、数量571.9t、反収823kgを目標にかかげています。

式典では、大隅ごぼう団地管理組合長 本倉組合長（JAそお鹿児島）より開会のあいさつがあり、続いて経済連大隅野菜事業所 馬場所長より生産概要、情勢報告等の説明がありました。

その後、鹿児島中央青果 上園部長より「生産者が一生懸命つくった大切なごぼうを頑張って販売させてもらいます。」と決意表明がなされ、最後に大隅ごぼう団地 新城会長より「どこの産地にも負けない良質なおごぼうをつくりましょう。」と頑張ろうコールがなされました。

JA肝付吾平町ごぼう部会においても、各関係機関と一体となり、安心・安全なおごぼう生産への取り組みを強化し、周年出荷体制の確立を目標に、更なる産地強化を図ってまいります。



新ごぼう初出荷を祝う



かぼちゃ施設慰問



12月21日（月）は、冬至。「冬至を境に運氣も上昇する」と言われるほど冬至は大切な日とされています。運氣を最大限に上昇させる食材「かぼちゃ」は「運盛りの野菜」と言われています。

かぼちゃは他の野菜に比べて保存がきき、保存中の栄養価の損失が少ないのが特徴です。

平成15年からJAでは施設慰問を行っており、今回で18回目を迎えます。「冬至に入所者の皆さんへ吾平町特産のかぼちゃを食べていただこう。」と12月16日（水）に吾平町内8施設へ届けました。

これからも地域に貢献し信頼されるJAをめざしてまいります。



入所者の皆さんに喜んでいただきました

新型コロナウイルス感染予防対策実施中

先日、国は新型コロナウイルス感染に対する緊急事態宣言を3月7日まで延長すると発表しました。また、ワクチンについても2月中旬に順次接種は行われると言われているものの、新型コロナウイルス感染症の終息は不透明な状況となっています。

そのようななか、当JAにおいても、以下のような新型コロナウイルス感染予防対策を実施しています。

① 顔認証式自動検温器の設置

J A本所・Aコープ・営農センター・ルミエールにおいて、顔認証式自動検温器を設置しています。



② 消毒液の設置

全事業所に消毒液を設置しています。また、直接ポンプに触れる機会を減らすため、足踏み式の消毒液や自動消毒器を設置しています。

③ 接客窓口へ飛沫防止パーテーションの設置

④ 全役職員のマスク着用

⑤ 3密（密閉・密集・密接）の回避、ソーシャルディスタンスの確保や定期的な換気

当JAでは、新型コロナウイルスが発生することがないように、最大限の対策を実施してまいります。組合員・地域住民の皆さまにおかれましても、何かお気づきの点等ありましたら、お気軽にお申し付けください。《問合せ 企画管理課 TEL 58-6511》

組合員資格等のご確認について

J A肝付吾平町では、組合員の資格について確認をしています。

- 1 正組合員の方で離農された、若しくは一年間に農業に従事する日が90日に満たなくなった方
- 2 正・准組合員の方でお住まいが変わられた方
- 3 正・准組合員の方で結婚等により氏名が変わられた方

※ 上記に該当する方は、組合員資格等の変更手続きが必要となりますので、誠にお手数ですが、本所企画管理課にて手続きいただきますよう、お願いいたします。

《正組合員の方》

- ・ 10アール以上の土地を耕作する個人で、その住所又は経営に係る土地・施設が当組合の地区内にある方
- ・ 一年のうち90日以上農業に従事する個人で、その住所又は従事する農業に係る土地・施設が当組合の地区内にある方

《准組合員の方》

- ・ 当組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められる方
- ・ 当組合と貯金・貸付・共済・購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組合の地区内に勤務地を有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であると認められる方
- ・ 当組合と購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組合の地区外に住所を有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であると認められる方

SDGs ～持続可能な開発目標～

「誰一人取り残さない」

最近、テレビやニュースなどでよく耳にする、「SDGs」（エスディージーズ）をご存知でしょうか？「SDGs」とは、Sustainable（サステイナブル）Development（ディベロップメント）Goals（ゴールズ）の略で、日本語に翻訳すると「持続可能な開発目標」です。

世界では、環境破壊、地球温暖化、格差、貧困、紛争など、人間が引き起こした様々な問題により地球環境や世界情勢は不安定となっています。今を生きる子供たちはもちろん、これからを生きる子孫が幸せに暮らすため、世界のみんなで課題を解決しようと、2030年までに達成したい目標を17個作りました。それが「SDGs」です。

持続可能な開発では、「経済」「環境」「社会（生活）」のバランスがうまくとれなければなりません。

例として、「環境」の話であれば、電気を作る際、コストが高くても、環境にやさしいエネルギーを利用することで、「持続可能な開発」といえます。

短絡的な解決	持続可能な解決
電気代の安い火力発電	高額な自然エネルギー

空気は汚れ、環境破壊につながる

環境にやさしい「持続可能な開発」

J Aグループでは、「SDGs」の取り組みや趣旨を踏まえ、J Aグループのすべての事業活動が、「SDGs」の目標達成に直接的に関与していると考えたとともに行政や各協同組合等と連携を強化し、目標達成に向けた取り組みを進めてまいります。

今後も広報等を通じ、J Aが行う「SDGs」の取り組みについて、組合員・地域住民の皆さまへ情報を発信してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



お知らせ

でん粉甘藷出荷申込について

でん粉工場にさつまいもを出荷するには、6月までにでん粉工場との契約が必要です。でん粉工場との事前の売渡契約を結んだうえで、毎年7月までに国へ申請しなければなりませんので、作付け予定の方は早めの申込みをお願いします。

詳しくは、営農指導課販売担当までお問い合わせください。

《問合せ 営農指導課（販売） TEL 58-6513》

令和3年産 生産者交付金単価	27,660 円／トン（770 円） ※令和2年産で上乗せした収穫残渣の持出経費を含む
生産振興対策	下記の取り組みに支援 ・成分解性マルチ ・省力化機械の導入 ・多収新品種（こないしん）への転換促進（新規）等



JA共済にご加入のみなさまへ

JA共済
からの
お知らせ

全国で増加 住宅等の建物修理に関するトラブルにご注意ください!

こんな勧誘に
ご用心!

JA共済から指定されていますので、
安心してください。

お宅の屋根瓦ゆがんでますよ。共済金の支払対象になりますし、
共済金の範囲内で修理しますので、お客さまの**自己負担はありません!**
もし請求手続きが面倒であれば、手続きも代行しますよ!?

あら、それは
いいわね。

と、うっかり応じてしまうと...

こんなことも...

1 うその理由での請求を 勧められた!

「台風が原因と言えば問
題ないですから」と、**うそ
の理由**で共済金請求を
するように勧められた!

うその理由による共済金請
求は、共済金詐欺に該当する
おそれがあります。

共済金詐欺に
あたらないかしら...

こんなことも...

2 法外な解約料金を 請求された!

見積書の金額が高すぎ
るので、知り合いの業者
に頼もうと思い解約し
ようとしたら、**高額な解
約料金を**請求された!

支払われた
共済金の50%なんて
聞いてないよ!

こんなことも...

3 ずさんな工事をされた!

見積書の内容どおりの
工事をしてもらえ
ず、引渡後すぐに**雨
漏り**が発生した!

お金を
返して!

ご注意 建物修理トラブル

「共済金が使える」と言って建物
修理の勧誘を受けたときには、
**建物修理契約を締結
する前にまずJAに
ご相談ください!**

JA共済

《問合せ 共済課 TEL 58-6537》

確定申告はじまります!

今年も確定申告が2月16日(火)から始まります。

確定申告とは、毎年1月1日から12月31日までに得たすべての
所得を計算し、申告・納税しなければなりません。

期限日が3月15日(月)までの予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月15
日(木)まで延長されました。証明書の発行につきまして、ご不明な点がございましたら企画管理課ま
でご連絡ください。

《問合せ 企画管理課 TEL 58-6511》

◎申告期限・納付期限

税 目	当 初	延 長 後
申告所得税	令和3年3月15日(月)	令和3年4月15日(木)
個人事業者の消費税	令和3年3月31日(水)	

確定申告

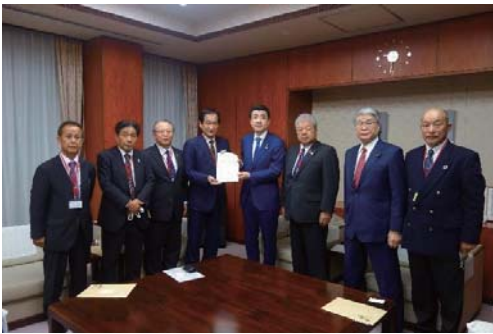


令和2年第3次補正予算・令和3年度農業関係予算案等が閣議決定！

本県JAグループ・農政連は、令和3年度農畜産物対策の確立に向けて、令和2年9月には政府の概算要求の決定に合わせて、また12月には甘味資源作物・畜産物の政策価格・対策の決定に合わせて、農水省や県選出国会議員への要請活動を展開してまいりました。

その結果、令和2年度第3次補正予算案が12月15日、令和3年度農林水産関係予算案が12月21日に閣議決定されました。主な内容は、新型コロナウイルス対策やさつまいも基腐病対策、和牛の増頭対策等が継続・拡充され、農林水産関係で補正：1兆519億円、当初：2兆3,050億円の予算案となっています。

今後、最終的には令和3年1月からの通常国会で決定されますが、私どもの要請を受け止めて頂いた森山先生、野村先生をはじめとする県選出国会議員や自民党農林幹部議員の先生方のご尽力により、主要な要請事項が実現する見込みとなりました。



〔R2.12.2 野上浩太郎農林水産大臣への要請〕

参加生産者のコメント



杉 為昭 さん(西之表市 キビ・甘藷生産振興会会長)
⇒種子島の生産者代表として初めて中央要請に参加した。現場の声を県選出国会議員や野上農水大臣等に直接伝えることができた。結果、でん粉原料用甘しょ生産交付金単価は770円/t上げていただき感謝。交付金単価決定の自民党の農林会議を生で聴講し、先生方が我々の想いをしっかりと代弁しているのを見て改めてありがたいと感じた。また、農政活動は大事だと再認識した。私も引き続き、種子島のキビ・甘藷の生産基盤維持と地域の活性化に向けて、地元の仲間と頑張っていきたい。



大竹 勝人さん(徳之島地区さとうきび部会長)
⇒野上農水大臣への要請時にさとうきび生産の厳しい現状を自分の口で直接訴え、支援対策を求められたことは良かった。残念ながらさとうきび生産者交付金の引上げは叶わなかったが、本来、引き下げ傾向のところを維持できたことや様々な生産振興対策が措置されたことには感謝している。この結果は本県の国会議員の先生方のご尽力のおかげであり、改めて先生方が地元のために国政でがんばってもらっていることを肌で感じた。私も引き続き徳之島でさとうきび生産や担い手育成のために精一杯頑張っていく。

甘味資源作物の生産者交付金単価等

	でん粉原料用甘しょ	さとうきび
令和3年度 生産者交付金単価	27,660円/t (+770円) ※ 令和2年度で上乗せした収獲残渣の持出経費を含む	16,860円/t (±0円) ※ 交付金算定計算式に当てはめると下げ基調であったものの維持
生産振興対策	下記の取組みに支援 ・生分解性マルチ ・省力化機械の導入 ・多収新品種(こないしん)への転換促進(新規)等	下記の取組みに支援 ・増産基金事業 ・土づくり対策 ・作業受託組織等の育成・強化(新規)等

畜産物価格

肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

	令和3年度	対前年比
黒毛和種		
保証基準価格	541,000円/頭	±0
合理化目標価格	429,000円/頭	±0

鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

	令和3年度	対前年比
補填基準価格	181円/kg	-2
安定基準価格	159円/kg	-2

令和2年度第3次補正予算案・令和3年度農林水産予算案

令和2年度第3次補正予算案の総額	1兆519億円	令和3年度農林水産予算案の総額	2兆3,050億円
1 総合的なTPP等関連政策大綱に基づく施策の実施	3,220億円(3,250億円)	1 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施	
・輸出先の規制や需要に対応した加工施設等の整備	226億円(108億円)	・畜産・酪農の生産基盤の強化(畜産・酪農経営安定対策など)	2,234億円ほか(同額)
・増頭奨励金	133億円(54億円)	・持続的生産強化対策事業(野菜・施設園芸支援対策、果樹支援対策、花き支援対策、茶・薬用作物等支援対策等)	150億円(142億円)
・畜産クラスター事業	372億円(409億円)	・水田活用の直接支払交付金	3,050億円(同額)
・産地生産基盤パワーアップ事業	342億円(348億円)	・強い農業・担い手づくり総合支援交付金	162億円(200億円)
・新市場開拓に向けた水田リノベーション事業	290億円(—)	2 スマート農業・DX・技術開発の推進、食と農に対する理解の醸成	
・スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	62億円(72億円)	・スマート農業総合推進対策事業	14億円(15億円)
2 ポストコロナに向けた地域・社会・雇用の好循環の実現	3,533億円(—)	3 5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出強化と高付加価値化	99億円(95億円)
・経営継続補助金	571億円(—)	4 農業農村整備、農地集積・集約化、担い手確保・経営継承の推進	
・高収益作物次期作支援交付金	1,343億円(—)	・農業人材強化総合支援事業	205億円(213億円)
・国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業	250億円(—)	5 食の安全と消費者の信頼確保	
・「Go To Eatキャンペーン」の延長	515億円(—)	・消費・安全対策交付金	22億円(30億円)
3 防災・減災、国土強靱化と災害復旧の推進	3,658億円(1,986億円)	・家畜衛生等総合対策	96億円(111億円)
4 農林水産業の生産性向上、農山漁村の活性化等の推進	128億円(—)	6 農山漁村の活性化	
・甘味資源作物産地生産性向上緊急支援事業	20億円(同額)	・鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	110億円(100億円)
・防除対策の推進	5億円(—)		

※ ()内は前年度予算額。

予算に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されておりますので、ご参照ください。

補正予算: <https://www.maff.go.jp/j/budget/r2hosei3.html>

当初予算: <https://www.maff.go.jp/j/budget/r3kettei.html>



当初予算



補正予算

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
https://www.agrnews.co.jp

日本農業新聞の
文字がこの春から

さらに大きく
読みすく



ポイント

1 文字の大きさ
7.8%
拡大!

ポイント

2 1行の文字数
11字から
10字に!

ポイント

3 段間
60%
拡大!

この春から、読者の皆さんが読みやすい、より大きい文字、
ゆとりをもたせた段組みの紙面を届けます。

新しい紙面

青果入荷減り堅調

寒波影響 小売り荷動き活発

連休明けの青果物取引は、野菜は寒波の影響で入荷が抑えられ、堅調な相場を保つ品が目立つ。遠方産地は物流に支障が生じ、影響が続く懸念もある。緊急事態宣言を受けて飲食店の注文が減る一方、小売りの売れ行きはまずまず。常備野菜の引き合いが強まる。消費が鈍ったミカンやイチゴも荷動きが出ている。

6月と平均(過去5年平均)比41%高。夏の干ばつや12月以降の低温で作柄がまいひとつ。早期の回復は難しい(関東の全農本部)という。

原寸大

これまでの紙面

青果入荷減り堅調

寒波影響 小売り荷動き活発

連休明けの青果物取引は、野菜は寒波の影響で入荷が抑えられ、堅調な相場を保つ品が目立つ。遠方産地は物流に支障が生じ、影響が続く懸念もある。緊急事態宣言を受けて飲食店の注文が減る一方、小売りの売れ行きはまずまず。常備野菜の引き合いが強まる。消費が鈍ったミカンやイチゴも荷動きが出ている。

高。夏の干ばつや12月以降の低温で作柄がまいひとつ。早期の回復は難しい(関東の全農本部)という。

知る、活かす、つなぐ ～ JAグループ情報共有運動

日本農業新聞はオールJA出資で発行する国内最大の農業専門紙です。

日本農業新聞の
紙面も

さらに

実利・実用性を 高めます

春の新紙面では農家組合員、JAの実利実用性をより重視。
さまざまな課題解決に役立つ新たな企画やページをはじめます。



コロナ禍の販売トレンドを追う

農畜産物流通や食品業界に詳しい有識者が、コロナ禍の販売トレンドについて、ポストコロナも見据えつつ解説。JAや農家組合員の有利販売につながる情報を届けます。

これからの食と農を描く新連載

消費者の共感を得ながら、「国産国消」の取り組みや農の未来図の共創を目指す企画をはじめます。

終面に 特報面ページを新設

営農、資材、流通、直売、若者・移住、くらし、天気——など幅広いテーマについて、最終面で日替わり特報。トレンドや課題解決のノウハウを伝えます。

JA経営を 全力サポート

JAの、経営基盤強化、准組合員の意見反映、コロナ対応などの先進事例を重点報道。自らのJAでの導入がイメージできる、実践的な情報に注力します。

有力直売所の運営 ノウハウを徹底リサーチ

農家の所得向上やJAの准組合員対応など、役割が増しているJA直売所。年間売上高5億円以上の有力店舗の運営ノウハウを、ビジュアルを重視し分かりやすく紹介します。

購買課より肥料・農薬情報

水稻肥料について

- ・ イクヒカリ米には専用肥料の新あいら水稻配合を1反当たり50kg散布しましょう。
- ・ 鉄入り苦土重焼燐（アイアンサポート）を1反当たり20～30キロ散布すると茎が丈夫になり倒伏に強く、食味も上がります。
- ・ 5月下旬から6月初旬にかけて追肥でBBNK77を1反当たり10キロを目安に散布しましょう。

水稻農薬について

- ・ 除草剤はイネキング1キロ粒剤、サラブレッド1キロ粒剤等を田植え直後から3週目を目安に散布し雑草抑制に努めましょう。（他にもフロアブル、ジャンボ材もあります）
- ・ ジャンボタニシ剤として、スクミノン粒剤、メタレックスRG粒剤を田植え直後よりなるべく早く散布しましょう。田植え後の、イネが柔らかい時期に食害が起こり、約1カ月経つとイネが丈夫になり食べなくなります。

詳しくは営農指導課58-6513または、購買課58-5050までお気軽にお問い合わせください。



『抗原って何？抗体って何？』

毎年インフルエンザの流行シーズンが近くなると、病院などへワクチン接種に行かれる方も多いのではないのでしょうか。インフルエンザワクチンには無毒化されたインフルエンザウイルスが含まれていて、人体に取り込まれると免疫システムが働き、ウイルスに対抗する、ある種のタンパク質が作られます。これが抗体です。この抗体が実際のウイルス（抗原）が侵入してきたときに出勤し、撃退します。

抗原はウイルスなどの病原体に限りません。スギ花粉症の人ならスギ花粉が抗原になります。花粉は花粉症ではない人には無害ですよね。このようにある人の体内では悪さをしないものが、別の誰かの体に入った途端に抗原として悪さをすることがあります。

O型の血液なら誰にでも輸血できるという話を聞いたことはありませんか？これはO型の血液に含まれる血液型抗原が少ないため、他の血液型の人に輸血しても抗原抗体反応による副作用が起きにくいところからきて

鹿児島厚生連病院 臨床検査科 藤 健介

頭の体操 この達成感
クセになるかも。

		1	2	3		8
	5		7		1	2
	2	3			5	4
	9					6
		4	1			7
	6		5		4	1
		2		6	3	9

12月号の解答

8	6	9	4	7	1	5	2	3
7	2	3	6	9	5	4	8	1
5	1	2	3	2	8	6	7	9
1	5	2	7	6	4	9	3	8
4	3	8	2	5	9	1	6	7
9	7	6	1	8	3	2	4	5
2	9	7	5	3	6	8	1	4
3	4	5	8	1	2	7	9	6
6	8	1	9	4	7	3	5	2

理事会だより

第十五回理事会

(十二月二十五日)

- ① 米穀共同計算基本要領に伴う共同計算の精算について
- ② 固定資産取得について
- ③ その他

環境にやさしい農業用生分解性マルチ

あいさいマルチ

【環境配慮型資材による省力化と生産性向上】

(1)収穫時の「ポリマルチ」「生分解性マルチ」の作業性の違い



(2)廃プラ回収の流れ(ポリマルチのみ)



※あいさいマルチでは廃プラ回収作業が必要ありません!

《問合せ 購買課 TEL 58-5050》

3月～4月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	3/1	2	3	4 年金友の会員デー	5	6
7	8	9	10	11 年金友の会員デー	12 農機具展示会	13 オートバル展示会
14 オートバル展示会	15	16	17 子牛せり市	18 年金友の会員デー	19	20
21	22	23	24	25 年金友の会員デー	26	27
28	29	30	31	4/1 年金友の会員デー	2	3
4	5	6	7	8 年金友の会員デー	9	10
11	12	13	14	15 年金友の会員デー	16 JA農業機械大展示会	17 JA農業機械大展示会

編集後記

木々のつばみもほころびはじめ、春の訪れを感じる季節となりました。

組合員の皆様におかれましては、水稲・甘藷の育苗や田植準備等、忙しい日々が続いているのではないのでしょうか。

農作業時における農業機械使用の際は、時間に余裕を持ち、安全確認を行いながら、事故防止に努めてください。

新型コロナウイルス感染症もまだ終息しておらず、鹿屋市をはじめ、近隣市町村でも発生が続いています。組合員・地域住民の方々におかれましては、マスクの着用や手や指のこまめな消毒等を徹底のうえ、感染症予防に努めてください。

また、暦のうえでは春ですが、まだまだ寒い日が続きます。健康管理には充分留意され、農作業等頑張ってください。